

議第144号

平成31年度高山市下水道事業特別会計補正予算（第2号）

平成31年度高山市の下水道事業特別会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ32,600千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3,231,800千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することのできる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和元年11月29日提出

高山市長 國島芳明

第1表 歳入歳出予算補正

歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
5. 繰越金		6,311	5,500	11,811
	1. 繰越金	6,311	5,500	11,811
7. 市債		390,100	27,100	417,200
	1. 市債	390,100	27,100	417,200
歳入合計		3,199,200	32,600	3,231,800

歳出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2. 総務費		837,481	32,600	870,081
	2. 下水道施設管理費	400,850	32,600	433,450
歳出合計		3,199,200	32,600	3,231,800

第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2. 総務費	2. 下水道施設管理費	処理場管理事業	28,600

第3表 地方債補正

変更

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業	390,100				417,200			
計	390,100				417,200			

平成31年度高山市下水道事業特別会計歳入歳出補正予算事項別明細書

歳 入

(款) 5. 繰越金

(項) 1. 繰越金

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 繰越金	6,311	5,500	11,811	1. 前年度繰越金	5,500	5,500(6,311)
計	6,311	5,500	11,811			

(款) 7. 市債

(項) 1. 市債

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
1. 下水道債	390,100	27,100	417,200	1. 下水道債	27,100	下水道事業 27,100(390,100)
計	390,100	27,100	417,200			

歳 出

(款) 2. 総務費

(項) 2. 下水道施設管理費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
2. 処理場管理費	334,493	32,600	367,093	13. 委託料	4,000	処理施設維持管理等委託料 4,000(161,000)
				15. 工事請負費	28,600	28,600(0) 施設整備工事費
計	400,850	32,600	433,450			

地方債の平成29年度末及び平成30年度末における現在高並びに平成31年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位：千円)

区 分		平成29年度末 現 在 高	平成30年度末 現 在 高	平成31年度中増減見込み		平成31年度末 現 在 高 見 込 額
				平成31年度中 起債見込額	平成31年度中 元金償還見込額	
1. 下水道事業債	補正前の額	17,563,591	16,972,675	390,100	1,265,822	16,096,953
	補正額			27,100		27,100
	補正後の額	17,563,591	16,972,675	417,200	1,265,822	16,124,053
合 計	補正前の額	17,952,651	17,215,418	390,100	1,395,177	16,210,341
	補正額			27,100		27,100
	補正後の額	17,952,651	17,215,418	417,200	1,395,177	16,237,441